

ウォータージェット工法を用いた土壤地下水浄化

バイオレメディエーション、鉄粉浄化、透過壁

軟弱地盤改良技術のウォータージェット工法を土壤地下水浄化に適用

- 地盤を切削し強制的に浄化材を添加するため粘性土や硬質地盤でも適用可能
- 使用する機械は超小型のもので高さ1.2m、幅0.55m
- 重金属やVOCなど汚染の種類や濃度に合わせて最適な工法が選択可能
- 地中深く浸透した汚染や局所的な汚染をピンポイントで浄化可能

◆ウォータージェット工法



超高压水にて地盤を切削
注入工法で対応できない地盤可能

◆使用する機械

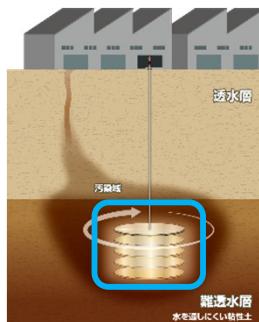


超小型機械で施工が可能
オフィス、食堂、地下空間

◆工法

工法	材料	
BioJet工法	水素徐放剤	エチレン系VOC
鉄粉ジェット工法	水素徐放剤	エチレン系VOC
フェントンジェット工法	過酸化水素	VOC
サーモジェット工法	熱水	VOC
地下水汚染透過壁	吸着材	重金属、VOC

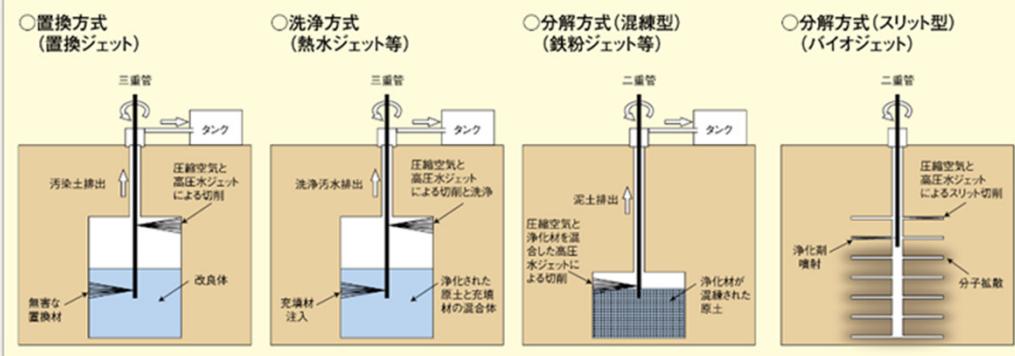
◆ピンポイント浄化



ピンポイント浄化

- 汚染範囲のみの施工のため施工ロスも少ない
- 深度10m以下の施工可能

ジェットリンス工法の基本構成



地下の総合エンジニアリング

ケミカルグラウト株式会社
CHEMICAL GROUTING CO., LTD.

<https://www.chemicalgrout.co.jp>

本社: 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館 TEL.03-5575-0511
西日本支社: 〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22 マルイトOBPビル TEL.06-6946-7481
支店・営業所: 関西/名古屋/東北/九州/台湾・札幌/北陸/広島/四国・技術センター